

迎春

謹んで新春のご祝詞を申し上げますとともに、皆さまのご多幸を心より祈念いたします。

地域の皆さまには、私どもリサイクル燃料貯蔵株式会社
の事業にご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年発生した福島第一原子力発電所の事故につきましては、原子力事業者の一員として、一日も早い収束・安定化を切に願うとともに、当社といたしましても、事故そのものに至った経緯を真摯に受け止め、今一度、施設の安全性を検証するため、現在、貯蔵建屋本体工事を休止しております。

こうした中、昨年11月には、青森県知事より当社に対し、「原子力事業者間における連携強化」、「訓練の充実・強化」について、ご要請をいただきました。

当社といたしましては、このご要請を着実に実施していくとともに、引き続き、情報公開、品質保証体制の確立、地震や津波等の新知見に的確に対応し、リサイクル燃料備蓄センターの更なる安全性向上に努めてまいります。

今後も、安全・安心を第一義に、社員一丸となり工事を進めてまいりたいと考えております。

本年も弊社事業に対しまして、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



リサイクル燃料貯蔵株式会社

取締役社長

久保誠